

2018年度第1四半期決算の概要 及び 2018年度業績予想の概要

三井化学株式会社

2018年8月2日

本資料の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

目次

1. 2018年度第1四半期決算の概要	
1) 2018年度第1四半期 事業概況およびトピックス	…1
2) 決算の概要	…2、3
3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳（増減分析 対前年決算）	…4
4) 営業外損益及び特別損益の内訳	…5
5) 貸借対照表	…6
6) キャッシュ・フロー計算書	…7
2. 2018年度業績予想の概要	
1) 2018年度第2四半期以降のトピックス	…8
2) 業績予想の概要	…9
3. 補助資料	…10~18

1. 2018年度第1四半期決算の概要

1) 2018年度第1四半期 事業概況およびトピックス

<事業概況>

- ◆**モビリティ**： エラストマー、機能性コンパウンド及びポリプロピレン・コンパウンドは、主に海外を中心に自動車部品関連材料の堅調な需要に的確に対応。また機能性ポリマーも、ICT関連用途の堅調な需要に的確に対応。
- ◆**ヘルスケア**： ビジョンケア材料、不織布、歯科材料の販売は堅調に推移。
- ◆**フード&パッケージング**： コーティング・機能材、機能性フィルム・シート及び農薬の販売は堅調に推移。
- ◆**基盤素材**： 内需堅調継続、ナフサクラッカーを始めとする設備稼働が高水準で推移。また、石化製品等の海外市況は、堅調な需要を背景に高水準で推移。

<第1四半期のトピックス>

- ・米国 3Dプリンター会社 B9Creations社の株式取得（18年4月）
- ・人工知能(AI)搭載の歯科用CADソフトウェアの開発に着手（18年5月）
- ・ガラス長繊維強化ポリプロピレン（GFPP）「モストロン® -L」生産設備新設（18年5月発表、3,500トン/年、19年9月営業運転開始予定）
- ・PPコンパウンド オランダに欧州初の自社拠点を設立（18年6月、3万トン/年、2020年6月営業運転開始予定）

2) 決算の概要

(単位：億円)

摘要	17年度 4-6月決算	18年度 4-6月決算	増減	増減率
売上高	3,090	3,563	473	15%
営業利益	273	263	△ 10	△3%
営業外損益	10	51	41	—
経常利益	283	314	31	11%
特別損益	25	△ 5	△ 30	—
税金等調整前 四半期純利益	308	309	1	0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	227	235	8	3%
為替レート(円/US\$)	111	109	△ 2	
国産ナフサ(円/KL)	39,100	48,700	+ 9,600	

2) 決算の概要

(単位：億円)

摘 要	18年3月末	18年6月末	増減	増減率
有利子負債	4,637	4,815	178	4%
Net 有利子負債	3,818	3,847	29	1%
自己資本	5,116	5,257	141	3%
Net D / E レシオ (倍)	0.75	0.73	△ 0.02	—
自己資本比率 (%)	35.7	36.2	0.5	—

(単位：社)

摘 要	18年3月末	18年6月末	増減
連結対象会社数			
連結子会社	115	115	-
持分法適用会社	39	40	1
連結対象会社計	154	155	1

3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳 (増減分析 対前年決算)

(単位：億円)

セグメント	売上高			営業利益			増減内訳		
	17年度 4-6月決算	18年度 4-6月決算	増減	17年度 4-6月決算	18年度 4-6月決算	増減	数量差	交易条件	固定費他
モビリティ	777	973	196	115	108	△ 7	11	△ 5	△ 13
ヘルスケア	342	362	20	29	36	7	5	△ 2	4
フード & パッケージング	458	475	17	46	33	△ 13	1	△ 3	△ 11
基盤素材	1,453	1,701	248	108	110	2	16	0	△ 14
その他	60	52	△ 8	△ 25	△ 24	1	-	-	1
合計	3,090	3,563	473	273	263	△ 10	33	△ 10	△ 33

4) 営業外損益及び特別損益の内訳

営業外損益

(単位：億円)

摘 要	17年度 4-6月決算	18年度 4-6月決算	増減
持分法投資損益	17	45	28
金融収支	△ 3	2	5
為替差損益	0	6	6
その他の	△ 4	△ 2	2
営業外損益 合計	10	51	41

特別損益

(単位：億円)

摘 要	17年度 4-6月決算	18年度 4-6月決算	増減
資産売却益	25	1	△ 24
特別利益計 (A)	25	1	△ 24
固定資産処分・売却損	0	4	4
投資有価証券評価損	-	2	2
特別損失計 (B)	0	6	6
特別損益 合計 (A-B)	25	△ 5	△ 30

5) 貸借対照表

(単位：億円)

摘 要	18年3月末	18年6月末	増減	摘 要	18年3月末	18年6月末	増減
流動資産	(7,313)	(7,519)	(206)	負債	(8,441)	(8,542)	(101)
現 預 金	802	953	151	買 掛 債 務	1,622	1,642	20
売 掛 債 権	3,069	3,017	△ 52	有 利 子 負 債	4,637	4,815	178
た な 卸 資 産	2,743	2,856	113	そ の 他	2,182	2,085	△ 97
そ の 他	699	693	△ 6	純 資 産	(5,872)	(5,998)	(126)
固定資産	(7,000)	(7,021)	(21)	株 主 資 本	4,856	5,001	145
有形固定資産	4,329	4,325	△ 4	その他の包括利益 累 計 額	260	256	△ 4
無形固定資産	315	308	△ 7	非支配株主持分	756	741	△ 15
投 資 等	2,356	2,388	32	合 計	14,313	14,540	227
合 計	14,313	14,540	227				

注：税効果会計基準改正の影響等により、2018年3月末の貸借対照表残高を組み替えております。

6) キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

摘 要	17年度 4-6月決算	18年度 4-6月決算	増減
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー (A)	221	255	34
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー (B)	△ 91	△ 151	△ 60
フリーキャッシュ・フロー (A + B)	130	104	△ 26
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 224	44	268
IV. その他	2	3	1
現預金等増減	△ 92	151	243

2. 2018年度業績予想の概要

1) 2018年度第2四半期以降のトピックス

<トピックス(予定)>

- ・三井化学アグロ Bayer Animal Healthと新規動物用医薬品のグローバルライセンス契約締結（18年7月）
- ・名古屋工場における高機能不織布設備 営業運転開始予定（18年度第2四半期、1.5万トン/年）
- ・柔軟性と伸縮機能に優れた高機能不織布設備 営業運転開始予定（18年度第2四半期、+6,000トン/年）
- ・北米におけるミラストマー生産設備着工（18年度第4四半期、+6,000トン/年、19年度営業運転開始予定）

2) 業績予想の概要

(単位：億円)

摘要	17年度決算 (a)		18年度予想 (b)		増減 (b)-(a)		18年度前回予想 (18.5.15発表)	
	4-9月	年度	4-9月	年度	年度	%	4-9月	年度
売上高	6,209	13,285	7,250	14,900	1,615	12%	7,150	14,800
営業利益	482	1,035	470	1,060	25	2%	470	1,060
営業外損益	17	67	50	60	△ 7	-	50	60
経常利益	499	1,102	520	1,120	18	2%	520	1,120
特別損益	48	△ 160	△ 30	△ 50	110	-	△ 30	△ 50
税金等調整前 当期純利益	547	942	490	1,070	128	14%	490	1,070
親会社株主に帰属する 当期純利益	382	716	360	800	84	12%	360	800
為替レート(円/US\$)	111	111	110	108	△ 3		105	105
国産ナフサ(円/KL)	37,600	41,900	50,900	49,900	+ 8,000		49,000	49,000

配当	中間	期末	中間	期末	中間増減	期末増減	中間	期末
	45 円/株	45 円/株	50 円/株	50 円/株	+5円/株	+5円/株	50 円/株	50 円/株
通期 90円/株		通期 100 円/株		通期 +10円/株		通期 100 円/株		

当社は2017年10月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を行っており、株式併合前の配当金につきましても、遡って当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

3. 補助資料

- 1) 製品価格の状況
- 2) セグメントの増減概要（売上高・営業利益）
- 3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳（四半期別）
- 4) 財務データ
- 5) 地域別売上高比率

1) 製品価格の状況

(PE国内、PP国内、PH国内、BPA国内：国内価格改定幅)

年		2015年		2016年				2017年				2018年	
月		7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月
国産基準 ナリ価格	(円/KL)	47,200	40,900	34,300	31,600	31,300	34,100	41,900	39,100	36,100	44,600	47,900	48,700
PE国内	(円/KG)	→	△10円 程度	△10円 程度	→	△10円 程度	→	+20円 程度	→	△5円 程度	+10円 程度	+10円 程度	→
PP国内	(円/KG)	→	△10円 程度	△10円 程度	→	△10円 程度	→	+20円 程度	→	△5円 程度	+10円 程度	+10円 程度	→
PH国内 (フォーミル価格)	(円/KG)	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
BZ (*ACP)	(\$/T)	\$720	\$610	\$560	\$640	\$640	\$670	\$950	\$790	\$770	\$830	\$920	\$850
BPA国内	(円/KG)	→	△30円 (10月~)	→	→	→	→	+20円 (3月~)	→	→	→	→	→
BZ・BPA市況をベースに都度交渉													
BPA 中国市況	(\$/T)	\$1,060	\$910	\$940	\$1,140	\$1,130	\$1,170	\$1,360	\$1,200	\$1,220	\$1,420	\$1,670	\$1,800
PTA 中国市況	(\$/T)	\$630	\$600	\$570	\$610	\$610	\$610	\$670	\$630	\$640	\$690	\$760	\$810
PX (*ACP)	(\$/T)	\$820	\$790	\$720	\$800	\$790	\$790	\$890	\$810	\$800	\$890	\$950	\$980
TDI 中国市況	(\$/T)	\$1,570	\$1,510	\$1,510	\$2,080	\$2,360	\$3,590	\$3,480	\$3,500	\$3,680	\$4,380	\$4,470	\$4,150

*ACP アジア圏契約価格

2-1) モビリティセグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2018年度第1四半期 対 2017年度第1四半期)

(単位: 億円)



973億円 (前年同期比 +196億円)

数量差 +143億円

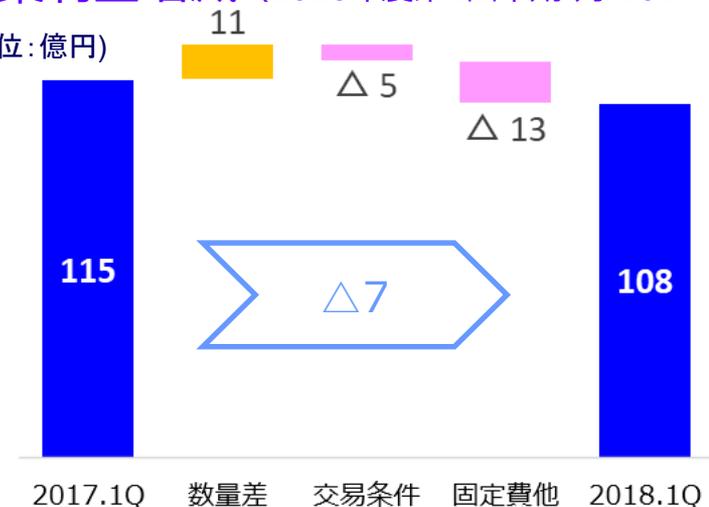
- ・自動車用途を中心とした堅調なグローバル需要に的確に対応。
- ・ICT関連用途の堅調な需要に的確に対応。
- ・アーク社新規連結影響等。

価格差 +53億円

- ・原燃料価格上昇による販売価格の改定等。

営業利益増減 (2018年度第1四半期 対 2017年度第1四半期)

(単位: 億円)



108億円 (前年同期比 △7億円)

数量差 +11億円

- ・自動車用途を中心とした堅調なグローバル需要に的確に対応。
- ・ICT関連用途の堅調な需要に的確に対応。

交易条件 △5億円

- ・原燃料価格上昇による交易条件悪化等。

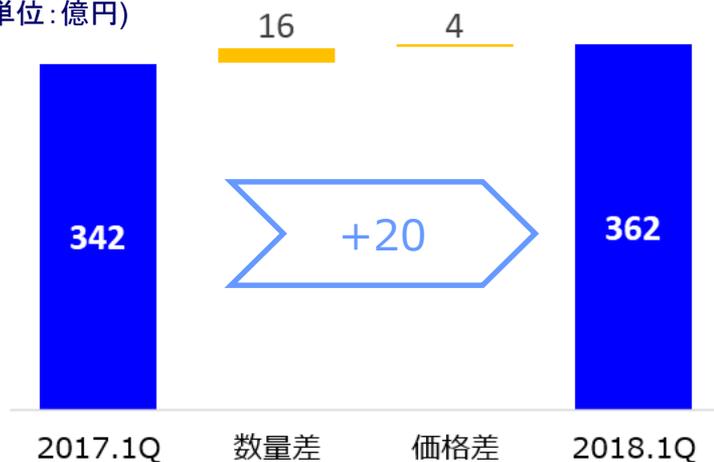
固定費他 △13億円

- ・研究開発費等の資源投入。
- ・アーク社新規連結影響等。

2-2) ヘルスケアセグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2018年度第1四半期 対 2017年度第1四半期)

(単位: 億円)



362億円 (前年同期比 +20億円)

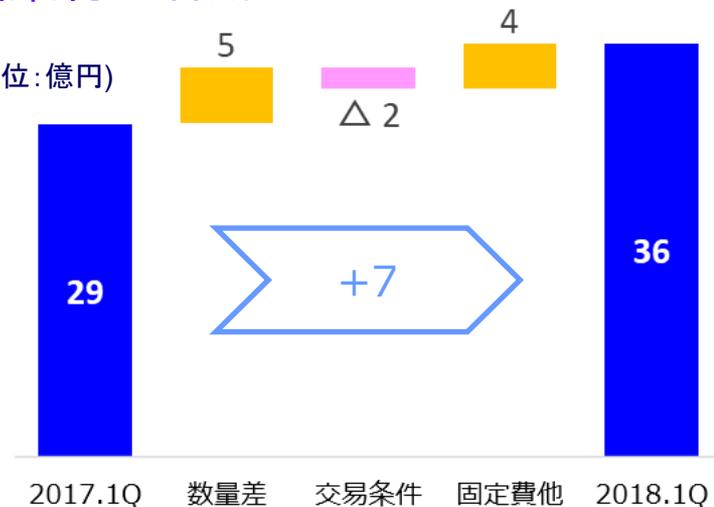
数量差 +16億円

・ビジョンケア材料及び歯科材料の販売堅調。

価格差 +4億円

営業利益増減 (2018年度第1四半期 対 2017年度第1四半期)

(単位: 億円)



36億円 (前年同期比 +7億円)

数量差 +5億円

・ビジョンケア材料及び歯科材料の販売堅調。

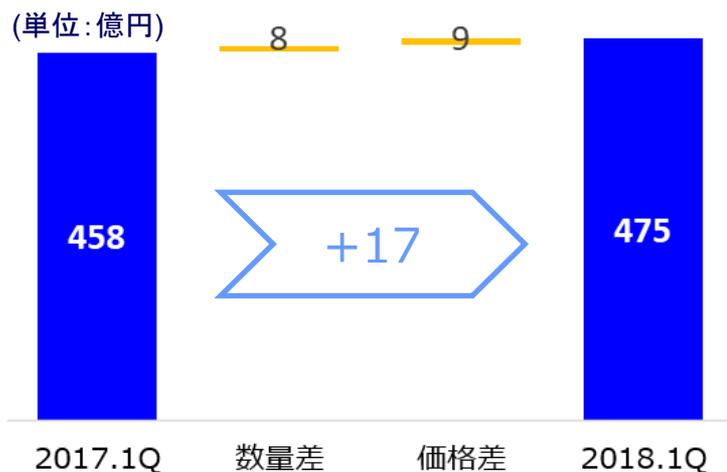
交易条件 △2億円

固定費他 +4億円

・歯科材料のれん等償却費の減少等。

2-3) フード&パッケージングセグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2018年度第1四半期 対 2017年度第1四半期)



475億円 (前年同期比 +17億円)

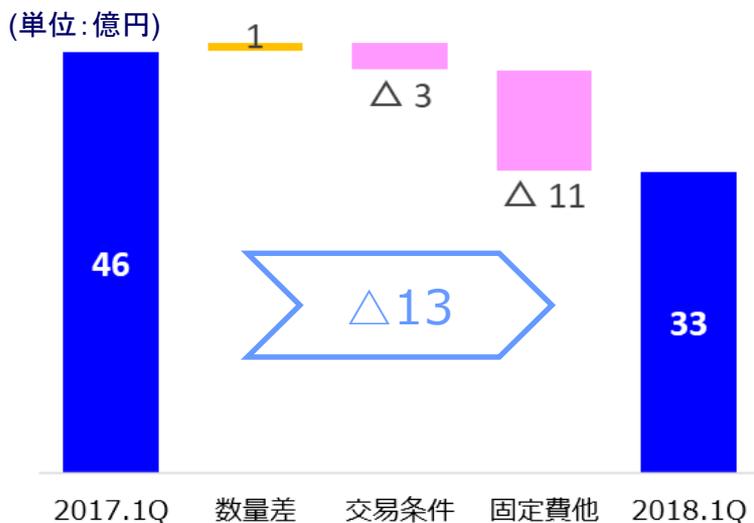
数量差 +8億円

・機能性フィルム・シート及び農薬の販売堅調。

価格差 +9億円

・原燃料価格上昇による販売価格の改定等。

営業利益増減 (2018年度第1四半期 対 2017年度第1四半期)



33億円 (前年同期比 △13億円)

数量差 +1億円

・機能性フィルム・シート及び農薬の販売堅調。

交易条件 △3億円

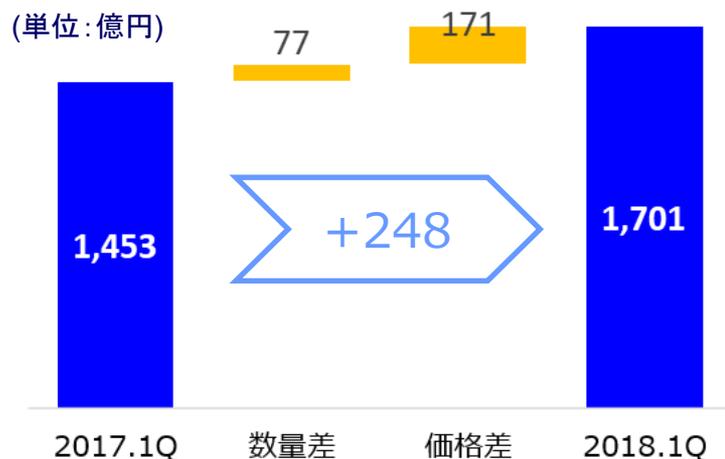
・原料価格上昇等による交易条件悪化等。

固定費他 △11億円

・研究開発費等の資源投入等。

2-4) 基盤素材セグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2018年度第1四半期 対 2017年度第1四半期)



1,701億円 (前年同期比 +248億円)

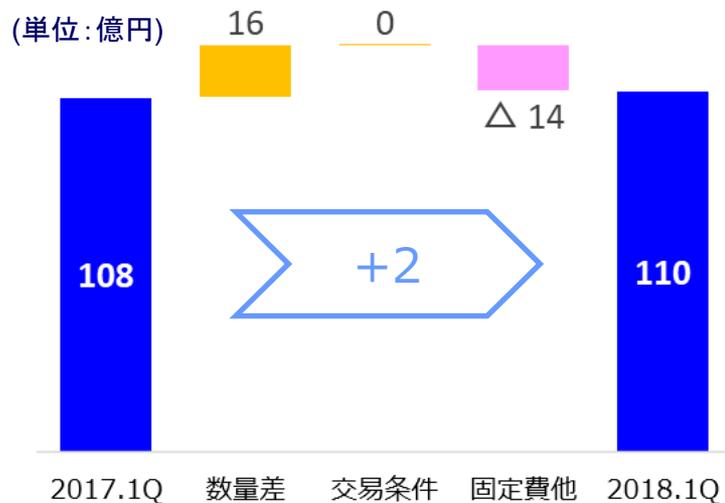
数量差 +77億円

・ポリオレフィン等の販売堅調。

価格差 +171億円

・原燃料価格上昇による販売価格の改定等。

営業利益増減 (2018年度第1四半期 対 2017年度第1四半期)



110億円 (前年同期比 +2億円)

数量差 +16億円

・ポリオレフィン等の販売堅調。

交易条件 ±0億円

固定費他 △14億円

・定修影響等。

3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳 (四半期別)

売上高推移

(単位：億円)

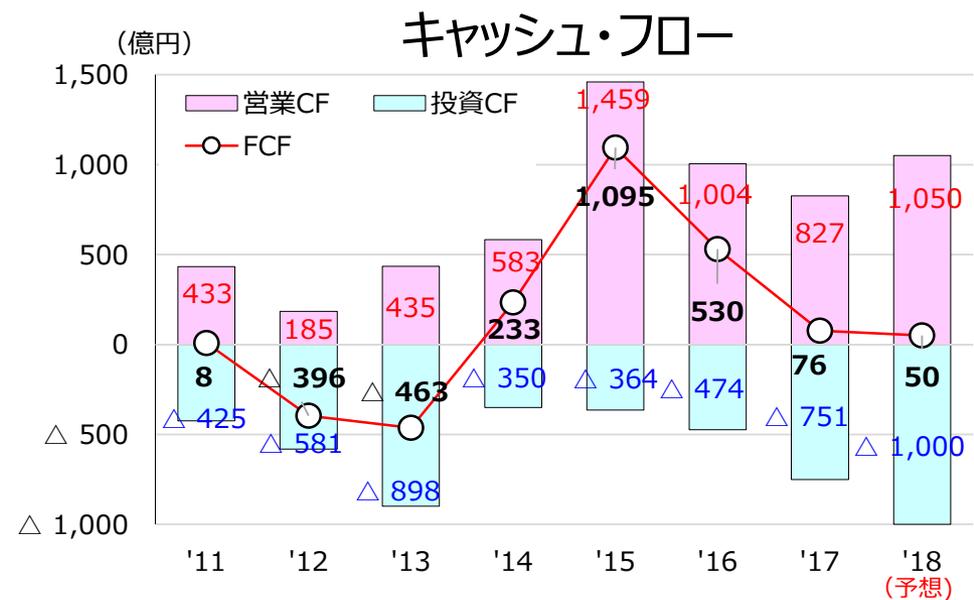
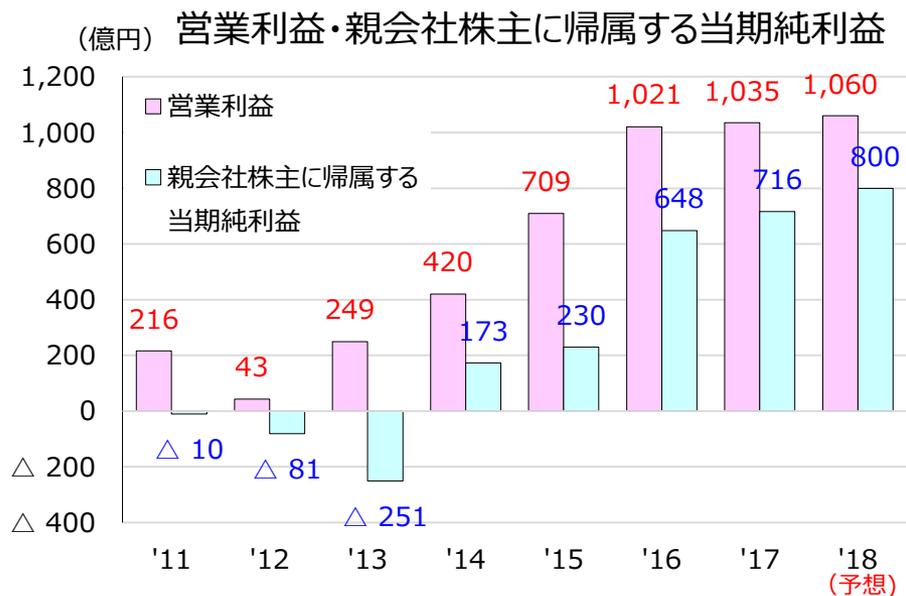
セグメント	17年度				18年度
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月
モビリティ	777	757	814	962	973
ヘルスケア	342	339	353	357	362
フード&パッケージング	458	492	496	512	475
基盤素材	1,453	1,469	1,668	1,787	1,701
その他	60	62	58	69	52
合計	3,090	3,119	3,389	3,687	3,563

営業利益推移

(単位：億円)

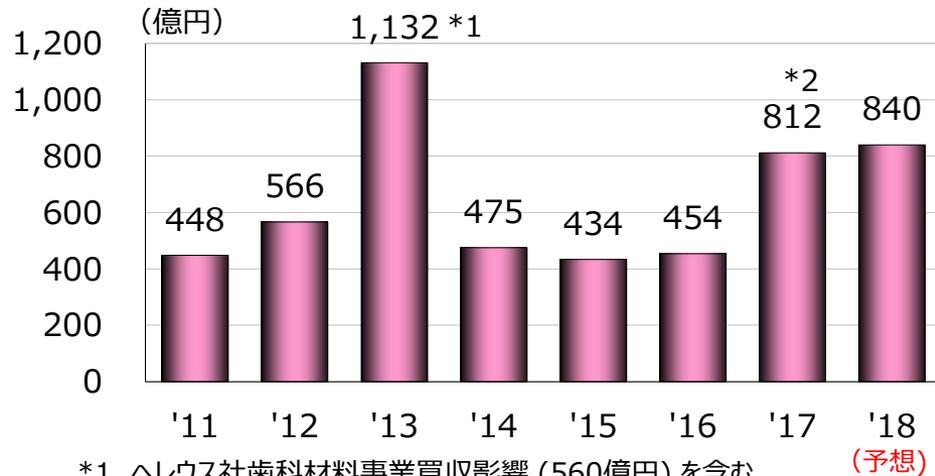
セグメント	17年度				18年度
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月
モビリティ	115	105	109	94	108
ヘルスケア	29	19	31	29	36
フード&パッケージング	46	55	44	54	33
基盤素材	108	46	111	124	110
その他	△ 25	△ 16	△ 20	△ 23	△ 24
合計	273	209	275	278	263

4-1) 財務データ



4-2) 財務データ

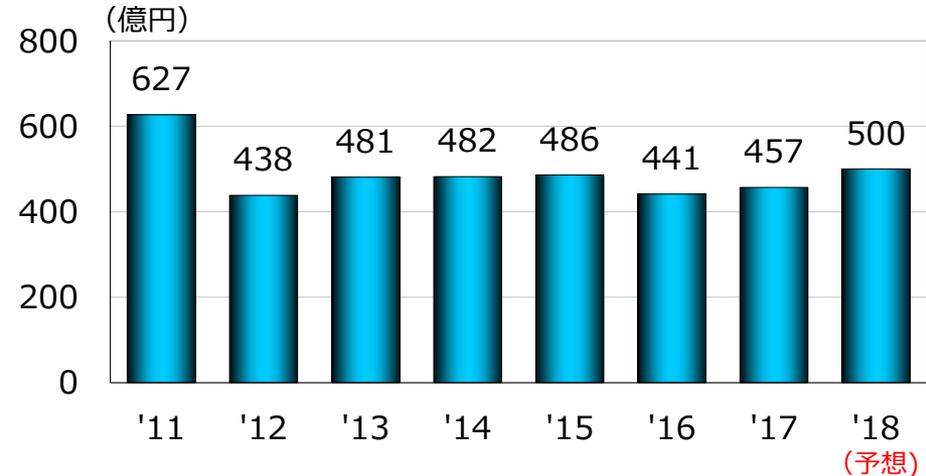
設備投資額



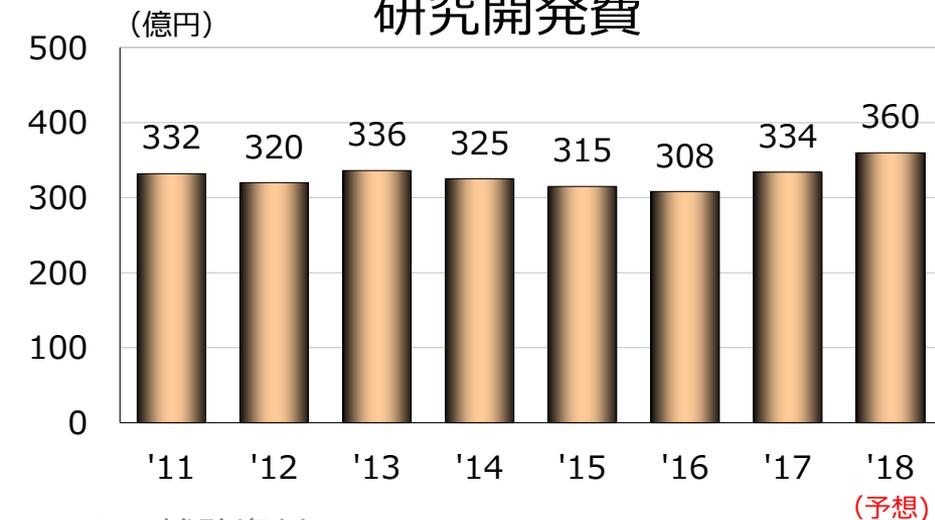
*1. ヘルス社歯科材料事業買収影響 (560億円) を含む

*2. アーク社株式取得影響(239億円)を含む

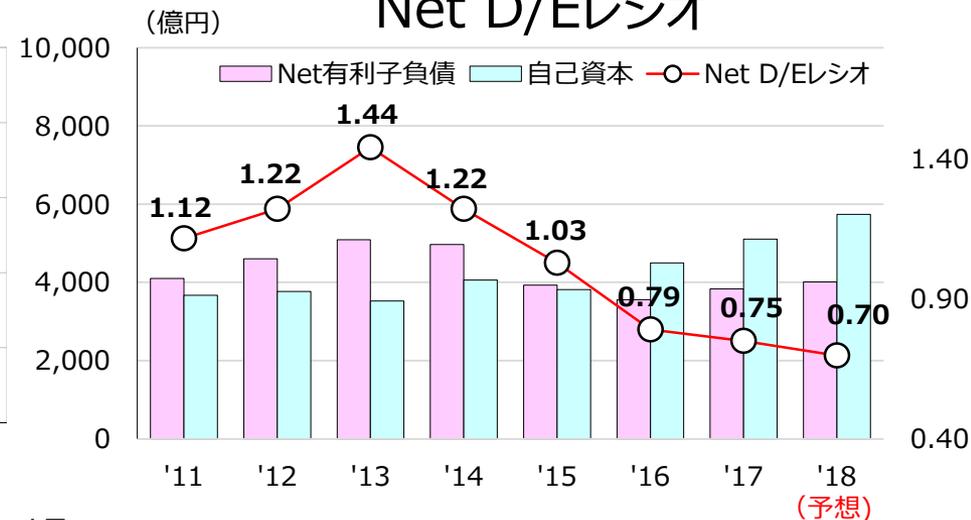
減価償却費



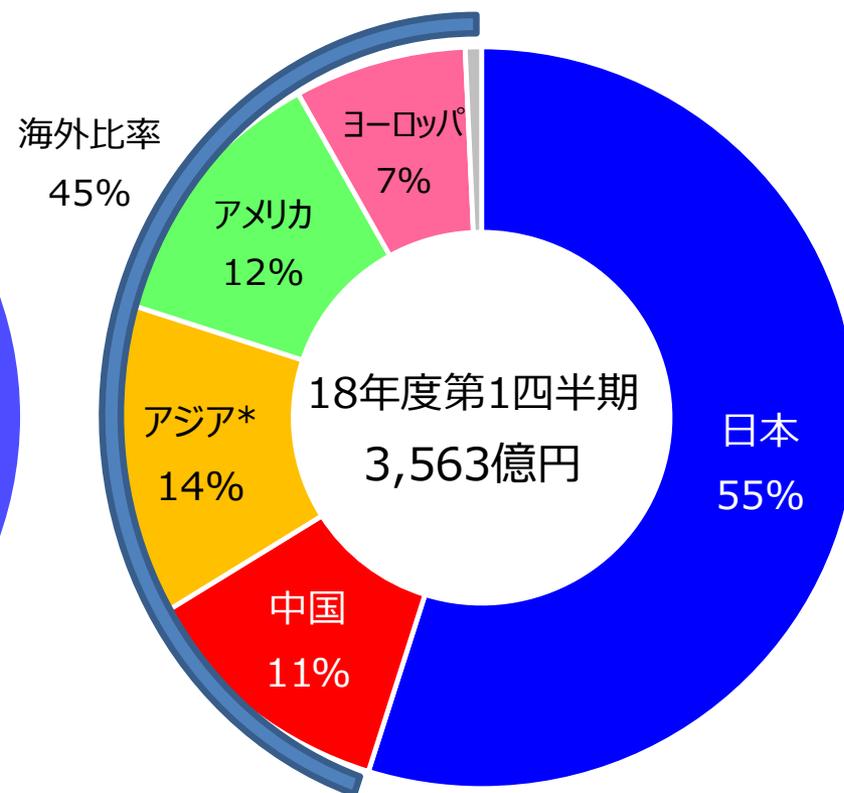
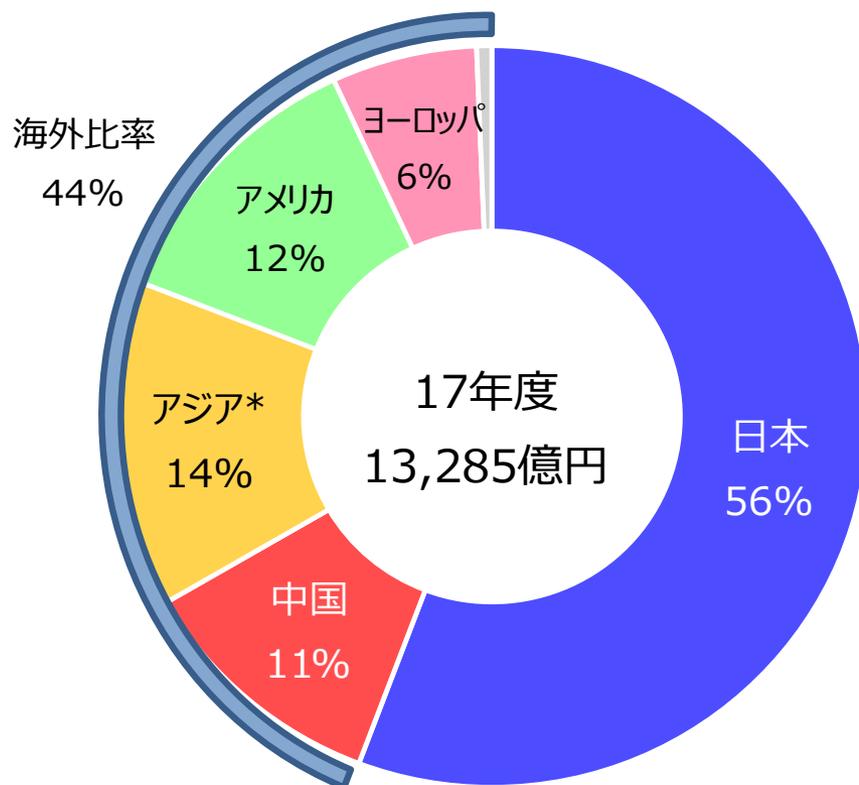
研究開発費



Net D/Eレシオ



5) 地域別売上高比率



* アジア：日本及び中国を除く